

ぼだい樹 26号

2002/8/1 宝寿院
〒496-0851
津島市神卯町2

暑中お見舞い申し上げます。

六月下旬 詠歌講習で軽井沢へ出講。

雨がしとしと降り続く中 新幹線あさまは
軽井沢駅に到着。東京駅では気温二十五度
少し肌寒さを感じては居ましたが、気温
十四度すれ違ふ人々は 全員長袖、思わず
手を着物の袖に引っ込めてしまいました。
標高千メートル 浅間山の黒煙は 霧に煙
ってみる事は出来ませんが、美しい自然が
そこにありました。ホテルのフロントには
シーズン初め平日故に人影も無く、モーツ
アルトのお出迎えに すっかり面食らって
しまいました。ここで暮らしたいなと言っ
た私に、「冬はマイナス二十度ですよ。夏
は車が一杯で暮らしやすくないですよ」と、
地元のお坊さんの答え……………
外ではうぐいすやカケスの鳴き声が、雨中
響き渡っています。巢作り子育てが、この
自然に包まれて 営まれているのです。
翌朝気温五度 食堂は大きな石油ストーブ
が焚かれて 中年カップルが 和食の朝食
中 少々うらやましくなりました。
猛暑の中 少しは涼しくなりましたか？

質問コーナー

ご先祖の御供養は なんですもの？
毎年？ 毎月？ いつまで？

おこたえします



私達が今 生きていると言ふ事は両親の
存在によります。両親の存在は又、その
祖父母の存在によります。このように見
ていきますと、自然に先祖に対する感謝
が沸いてきます。亡くなったご先祖に、
心からの感謝をもって、お参りするの
が **お施餓鬼** です。同時に供養されていない
精霊にも **ぼどうし** をして 供養される
喜びを共にします。
何時までするの？ 皆さんの自由です。
御先祖さまは私たちを いつ何時までも
黙って守っていて下さいます。

水子の魂は お母さんの困るような事は
しません。祟りを恐れて 供養すると言
う人が居ますが、絶対にその様な事は有
りません。悪い事をしたなあ。可哀相な
事をしたなあ。謝る気持ちの水子供養の
全てです。水子のお母さんも供養によつ
て心が洗われます。心安らかな日日を！

年回法要について 真言宗智山派

私たちが亡くなりますと **十三佛** によつ
て死後の世界をみちびかれていきます。

初七日忌	不動明王	ふどう
二・七日忌	釈迦如来	しゃか
三・七日忌	文殊菩薩	もんじゅ
四・七日忌	普賢菩薩	ふげん
五・七日忌	地藏菩薩	じぞう
六・七日忌	弥勒菩薩	みろく
七・七日忌	薬師如来	やくし
百日忌	観音菩薩	かんのん
一周忌	勢至菩薩	せいし
三回忌	阿弥陀如来	あみだ
七回忌	阿閃如来	あしゆく
十三回忌	大日如来	だいにち
十七回忌	大日如来	だいにち
二十三回忌	大日如来	だいにち
二十七回忌	大日如来	だいにち
三十三回忌	虚空蔵菩薩	こくうぞう

参考書籍 宝寿院 本堂にあります。

小室裕充 著 十三佛のまつり方

日本仏教の為に活躍された 小室先生は、
平成十二年七月十二日病没。とても残念
ですが、ご冥福をお祈り申し上げます。